

報道関係者各位

株式会社 BCN
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14 本郷ダイヤビル 6F
TEL 03-3818-2661 FAX 03-3818-2665

本件に関するお問い合わせは下記にお願いします。

BCN 國井雅子
E-MAIL:csr@bcn.co.jp

発表！「BCN AWARD 2007」受賞メーカー決定 PC 関連及びデジタル家電商品 93 部門の国内ナンバーワン・ベンダーを決定 ～プロと若い世代の夢をつなぐ「BCN IT ジュニア賞 2007」の 5 校も決定～

株式会社 BCN(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)は、1月11日、全国の主要なパソコン販売店、家電量販店の POS データ集計に基づき、パソコン関連商品及びデジタル家電商品 93 部門でのセールスナンバーワン・ベンダーを選ぶ「BCN AWARD 2007」の受賞社を発表した(詳細別紙参照)。

「BCN AWARD 2007」は、2006 年 1 月から 12 月までの販売店の POS データにより、AWARD の受賞社を選定している。実売台数という客観的な指標による AWARD は、国内唯一のもので、今回が第 8 回となり、93 部門 38 社の受賞となった。

「BCN AWARD」は、主要パソコン販売店、家電量販店 22 社 2,286 店舗の POS データ統計を作成する当社が、同データを基に年間(1月～12月)販売台数第 1 位のベンダーを表彰するもの。選考にあたっては、高知工科大学総合研究所所長・水野博之氏、つくば国際大学教授・大野侑郎氏、富士通総研経済研究所主任研究員・前川徹氏、東北大学名誉教授・宮崎正俊氏、森・濱田松本法律事務所弁護士・辛島睦氏の 5 人の学識者からなる「認証委員会」を設置し、同委員会の検証作業を経た公正な評価システムが導入されている。

対象部門は、ハードウェアが 61 部門、ソフトウェアが 32 部門の計 93 部門。今回の AWARD では、IC レコーダー、IP 通信関連機器、PC ゲームソフトの 3 部門を新設している。

パソコンでは、ノート部門で東芝が初めてトップを獲得した。デジタル家電のけん引役である薄型テレビでは、液晶テレビの 32 インチ未満、32 インチ以上の両部門ともにシャープが、プラズマテレビでは松下電器産業がトップになっている。また、HDD・DVD レコーダー部門では、テレビとの連携をはかる「ビエラリンク」の効果で松下電器産業が昨年後半から追いついて初めてトップとなった。

なお、BCN AWARD 2007 については、1月26日(金)青山ダイヤモンドホールにおいて表彰式を開催する。

<POS データ提供販売店>

アマゾンジャパン、アロシステム、エイデン、大塚商会、ギガスケーズデンキ、グッドウィル、サクセス、さくらや、上新電機、ストリーム、ソフマップ、ZOA、九十九電機、T・ZONE ストラテジィ、デオデオ、100 満ボルト、ビックカメラ、ピーシーデポコーポレーション、ベスト電器、ミドリ電化、ムラウチ、ラオックス、(50 音順) 以上 22 社。

(注) 2,286 店舗は 06 年における店舗数の最大値で、新規出店、統廃合などにより店舗数は若干変動いたします。

<ハードウェア部門:61部門25社>

部門名	受賞社	受賞回数
デスクトップPC部門	日本電気株式会社/NECパーソナルプロダクツ株式会社	4年連続6回目
ノートPC部門	株式会社東芝	初受賞
液晶ディスプレイ部門	三菱電機株式会社	8年連続8回目
インクジェットプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2回目
ページプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	8年連続8回目
サーマルプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2年連続2回目
複合プリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	初受賞
フォトプリンタ部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	2年連続2回目
外付けハードディスクドライブ部門	株式会社バッファロー	5年連続5回目
内蔵ハードディスクドライブ部門	株式会社バッファロー	8年連続8回目
MOドライブ部門	株式会社アイ・オー・データ機器	2年連続3回目
記録型DVDドライブ部門	株式会社アイ・オー・データ機器	5年連続5回目
CD-R/RWドライブ部門	株式会社バッファロー	5年連続5回目
メモリ部門	株式会社バッファロー	8年連続8回目
マザーボード部門	アスース・ジャパン株式会社	2年連続4回目
メモリカード部門	松下電器産業株式会社	2年連続2回目
拡張インターフェース部門	株式会社バッファロー	4年連続4回目
カードリーダー部門	株式会社バッファロー	5年連続5回目
USB部門	エレコム株式会社	7年連続7回目
USBメモリ部門	株式会社バッファロー	2年連続2回目
KVM切替器部門	株式会社コレガ	2年連続2回目
映像関連ボード部門	株式会社アイ・オー・データ機器	4年連続6回目
グラフィックボード部門	シー・エフ・デー販売株式会社	4年連続4回目
サウンド関連ボード部門	クリエイティブメディア株式会社	8年連続8回目
スピーカ部門	エレコム株式会社	4年連続4回目
MIDI部門	ローランド株式会社	7年連続7回目
LANカード部門	株式会社バッファロー	8年連続8回目
HUB部門	株式会社バッファロー	6年連続7回目
ルータ部門	株式会社バッファロー	4年連続5回目
プリントサーバ部門	株式会社バッファロー	7年連続7回目
無線LAN部門	株式会社バッファロー	5年連続5回目
モデム部門	株式会社アイ・オー・データ機器	2年連続2回目
スキャナ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	7年連続7回目
デジタルカメラ(レンズ一体型)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	3年連続3回目
デジタルカメラ(レンズ交換型)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	3年連続3回目
マウス部門	エレコム株式会社	7年連続7回目
キーボード部門	エレコム株式会社	5年連続5回目
ゲームコントローラ部門	エレコム株式会社	3年連続3回目
タブレット部門	株式会社ワコム	8年連続8回目
携帯オーディオ(フラッシュメモリ)部門	アップルコンピュータ株式会社	3年連続4回目
携帯オーディオ(HDD)部門	アップルコンピュータ株式会社	3年連続4回目
10キーボード部門	エレコム株式会社	3年連続3回目
PCカメラ部門	株式会社ロジクール	5年連続5回目
電子辞書部門	カシオ計算機株式会社	2年連続2回目
PCケース部門	株式会社サイズ	初受賞
PC電源部門	株式会社サイズ	初受賞
ベアボーン部門	エーオープンジャパン株式会社	3年連続3回目
ドライブケース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	初受賞
CDメディア部門	日立マクセル株式会社	3年連続3回目
DVDメディア部門	日立マクセル株式会社	3年連続3回目
MOメディア部門	日立マクセル株式会社	3年連続3回目

部門名	受賞社	受賞回数
液晶テレビ(32インチ未満)部門	シャープ株式会社	3年連続3回目
液晶テレビ(32インチ以上)部門	シャープ株式会社	3年連続3回目
プラズマテレビ部門	松下電器産業株式会社	3年連続3回目
HDD・DVDレコーダー部門	松下電器産業株式会社	初受賞
DVDプレーヤー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	2回目
プロジェクター部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	3年連続3回目
サラウンドシステム部門	オンキヨー株式会社	3年連続3回目
デジタルビデオカメラ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	3年連続3回目
ICレコーダー部門	オリンパスイメージング株式会社	初受賞
IP通信関連機器部門	株式会社バッファロー	初受賞

新設
新設

<ソフトウェア部門:32部門13社>

部門名	受賞社	受賞回数
OS部門	マイクロソフト株式会社	8年連続8回目
プログラミングソフト部門	マイクロソフト株式会社	8年連続8回目
統合ソフト部門	マイクロソフト株式会社	8年連続8回目
ワープロ・エディタソフト部門	株式会社ジャストシステム	8年連続8回目
FEPソフト部門	株式会社ジャストシステム	8年連続8回目
文書管理ソフト部門	ソースネクスト株式会社	4年連続4回目
データベースソフト部門	マイクロソフト株式会社	8年連続8回目
表計算・グラフソフト部門	マイクロソフト株式会社	8年連続8回目
プレゼンテーションソフト部門	マイクロソフト株式会社	8年連続8回目
グラフィックスソフト部門	アドビシステムズ株式会社	4年連続7回目
LAN・インターネットソフト部門	ソースネクスト株式会社	4年連続4回目
通信ソフト部門	株式会社インターコム	7年連続7回目
業務ソフト部門	弥生株式会社	8年連続8回目
ユーティリティソフト部門	ソースネクスト株式会社	5年連続5回目
教育・学習ソフト部門	ソースネクスト株式会社	5年連続5回目
トレーニングソフト部門	ソースネクスト株式会社	6年連続7回目
テンプレートソフト部門	デザインエクスチェンジ株式会社	2年連続2回目
フォントソフト部門	ダイナコムウェア株式会社	7年連続7回目
クリップアートソフト部門	株式会社データクラフト	4年連続4回目
葉書・毛筆ソフト部門	株式会社クレオ	8年連続8回目
ホームソフト部門	ソースネクスト株式会社	3年連続3回目
携帯電話ソフト部門	ソースネクスト株式会社	7年連続7回目
MAP・ナビソフト部門	ソースネクスト株式会社	4年連続4回目
セキュリティソフト部門	株式会社シマンテック	6年連続6回目
幼児ソフト部門	ソースネクスト株式会社	初受賞
画像処理ソフト部門	アドビシステムズ株式会社	5年連続5回目
データ管理ソフト部門	ジョルダン株式会社	初受賞
申告ソフト部門	弥生株式会社	3年連続3回目
システムメンテナンスソフト部門	ソースネクスト株式会社	2年連続2回目
サウンド関連ソフト部門	株式会社インターネット	4年連続4回目
ビデオ関連ソフト部門	ソースネクスト株式会社	3年連続3回目
PCゲームソフト部門	ソースネクスト株式会社	初受賞

新設

＜「BCN IT ジュニア賞 2007」＞

BCN では、技術立国日本の次代を担う若い世代にモノづくりの情熱を伝え、IT 産業にひとりでも多くの優秀な人材を招き入れるために、2006 年に「BCN IT ジュニア賞」を設立した。

全国高等専門学校が実施する「プログラミングコンテスト」、全国高校が参加する「高校生ものづくりコンテスト」、「全国高校生プログラミングコンテスト」などの入賞校から BCN が優れた技術をもつ学校を選定し、「BCN AWARD」の会場で優秀校の表彰式を行う。今回は昨年よりも 1 校多い 5 校が受賞校として選ばれた。

IT 関連メーカーのトップが集う受賞会場で、若者たちに優秀作品のプレゼンテーションをしてもらい、経営トップからの激励と表彰を受けることで、若者たちに IT 技術に取り組む情熱が受け継がれることを期待している。

＜「BCN IT ジュニア賞 2007」受賞校＞

- ・石川県立金沢北陵高等学校
- ・長野県松本工業高等学校
- ・国立小山工業高等専門学校
- ・国立鈴鹿工業高等専門学校
- ・国立長野工業高等専門学校

【BCN AWARD 2007 表彰式開催要領】

「BCN AWARD 2007」については、受賞ベンダー38 社、POS データ提供販売会社などを招き、表彰式を開催します。取材等ご希望の方は、是非ご参加下さい。

日時：2007 年 1 月 26 日（金）

15:00 開会
15:10～ 「BCN IT ジュニア賞 2007」表彰式
16:10～ 「BCN AWARD 2007」表彰式
17:00～18:30 懇親会

場所：青山ダイヤモンドホール(住所：東京都港区北青山 3-6-8)

＜「BCN AWARD 2007」後援団体＞

財団法人 社会経済生産性本部
社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会
社団法人 電子情報技術産業協会
社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会
社団法人 コンピュータソフトウェア協会

協力

特定非営利活動法人 IT ジュニア育成交流協会

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

お問い合わせ先： BCN CSR推進室 國井 TEL:03-3818-2661 E-MAIL:csr@bcn.co.jp